

# WEEKLY NEWS 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ 2012-2013年度

通算 2046回

例会日：水曜日

第1・第2:18:30～(夜) 第3・第4・第5:12:30～(昼)

例会場：ルミール華月殿 和歌山市屋形町 2-10

事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバーリンクス N-4ビル 2階

TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200

http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html

E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp

会長：吉田 遼 幹事：鯨 拓也

会報委員長：楠見珠緒

## 週報

40号



春の星座から星座  
春の大曲線を延ばして、スピ  
カよりも先にたどっていく  
と台形の星の並びが見つっ  
か  
ります。

### 本日の例会

5月15日(水)  
12:30～華月殿

ロータリーソング：花なろう 鳥になろう

行事：I DM発表④

ロータリー情報・規定委員会

### 次回の例会

5月22日(水)  
12:00～

行事：企業訪問(新日鉄住金  
和歌山製鉄所見学)例会

### 先週例会報告

ゲスト：和歌山県立医科大学 理事長・学長 板倉 徹様

会場監督 谷口 拓

### 会長挨拶

吉田 遼 会長

皆様 こんにちは。本日も外部卓話が続きますが、4回目になります。  
和歌山県立医科大学 理事長・学長の板倉先生にお越し頂いております。  
テーマは「戦国武将の脳に学ぶ」となっています。先生、宜しくお願い致します。  
私の年度としては今日が最後の外部卓話になります。外部卓話としては副市長から始まり  
13名の方々だと思いましたが来ていただきました。締めくくりとしては 板倉先生となりました。



又、私の年度も残すところ5月・6月とあと2か月となってまいりました。  
皆様の御協力のお蔭で何とかゴールできるかと思いますが、あと大きな事業は特にありませんが、5月  
は職業会奉仕委員会による「企業見学」住友金属和歌山製鉄所見学、そして6月最終例会は29日に予  
定しています。その間にロータリー世界大会に(6月19日～28日迄)行く予定です。今の所12名の  
参加を予定しております。これも私としては最後になりますが、非常に楽しみにしております。

### 幹事報告

鯨 拓也 幹事

幹事報告はございません。



### ニコニコ箱

和田 薫 会計

吉田君・板倉先生 本日は卓話 宜しくお願いします。  
神谷君・西口様 古新聞整理函、  
製作ありがとうございました。  
竹中君・板倉学長 お忙しい中お越し下さり、ありがとう  
ございます。どうぞよろしくお願い致します。  
中谷君・板倉先生 本日はありがとうございます。  
本人お誕生日お祝い・神谷君、坂口君、山本君、谷口君。  
配偶者お誕生日お祝い・楠本君、寺下君。



### 郷間 博敏 会長エレクト

本日 2013-14年度 役員・理事・委員  
会名簿(予定)を皆様のラックに入れ  
させて頂いております。

来期、皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。



ニコニコ	米山奨学金	ローレ-財団	東南育英会	紀南災害義援BOX	姉妹クラブBOX
累計 2,809,572	295,000	978,000	38,000	5,000	329,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	50名	5/1 37名 75.51%
出席免除会員	3名	4/17 38名 79.17%

## 委員会報告

- ゴルフ同好会 同好会会長 中曾 真二郎  
第7回東南会ゴルフコンペ 5月30日(木) 泉南カンツリークラブにて行います。  
皆様のご参加よろしくお願いたします。



## 外部卓話「戦国武将の脳・乱世を生き抜く力」

和歌山県立医科大学 理事長・学長 板倉 徹様



戦国の下剋上の時代に、武将は明日をも知れぬ厳しい状況の中を生き抜いて、後世に名を残した。彼らの行動を検証しその基盤となった脳機能を考えることは、現世を生きる我々にも大いに参考になるはずである。

織田信長は、①残虐性 ②独創性 ③世界観（大局観）をその行動の特徴とした。逆上すれば直ちに何人をも斬ってしまう残虐性は、大脳中心部の「大脳辺縁系」の機能であり、これに抑制をかけているのが「前頭前野」である。信長はこの前頭前野の働きが極端に低下していたといえる。ただ独創性に優れ、鉄鋼船の考案や人事面での独創性は群を抜いている。この独創性の脳である「左の前頭葉」と「右の頭頂葉」はよく発達していたようである。また当時の武将の中でただ一人、世界の中での日本の在り方を考えた「世界観」を持っていた天才であるともいえる。豊臣秀吉は、①楽観的脳 ②共鳴脳 ③決断の脳を持っていた。私はリーダーは楽観的脳を持っているべきで、常日頃から楽観的な脳回路を回す訓練をする必要があると考えている。また秀吉は部下の脳と同じ共鳴脳をつくることが出来、部下の厚い信頼を得ていた。その作製法については講演で述べた。秀吉による決断の速さは卓越したもので、本能寺の変後の対応の速さが天下取りにつながった。これは「基底核」と呼ばれる場所の働きである。晩年は認知症に苦しんだらしい。認知症予防の日常生活についても詳述した。徳川家康の脳の特徴は「忍耐の脳」である。幼少時の今川での人質生活が彼に「忍耐の脳」を創らせた。前頭葉の「前頭前野」底面が忍耐の脳に相当する。信長による、長男の切腹、妻の殺害はさらに忍耐強い脳の形成のもととなった。その他、武田信玄や上杉謙信の脳についても述べた。リーダーとしては、信長の大局観、秀吉の共鳴脳、家康の忍耐脳、信玄の経済脳、謙信の「無私の脳」を持ち合わせる脳を創ることが出来れば素晴らしい。



### 創立 42 周年記念例会

- クラブからの記念品（手鏡・名刺入れ）  
台北東南 RC・熊本東南 RC 会員様へ贈呈
- 吉田会長から根来塗のお箸をプレゼント  
台北東南 RC・熊本東南 RC 会員様へ

東南育英会奨学生  
(向陽高校 3 年生 2 名、  
2 年生 2 名)

4-6 月分奨学金受渡し  
4 月 17 日(水)16:00~  
吉田会長、鯨幹事  
向井新世代奉仕委員長

